

## 地域だより

### 平尾地域まちづくり実行委員会

## 「安全・安心なまちをめざして」 〜実行委員会と連合町会の取組が まちの危機を救う〜

当実行委員会では、防災訓練や子ども安全パトロール、歳末夜警の実施、備蓄品の購入をはじめ、当広報紙2月号でご紹介した「地震開錠ボックス」を避難所となる平尾小学校に設置するなど、安全・安心なまちをめざしてさまざまな取組をおこなっています。

一昨年のことですが、平尾商店街のアーケードの維持管理をしていた商店街の振興組合が突然解散したことに伴いアーケード照明が点灯できなくなり、近いうちに、夜間、アーケード内が真っ暗になるという危機に直面しました。このことは平尾地域の安全・安心を揺るがす事態につながりかねないとの危機感から、即座に当実行委員会と平尾連合町会の役員が中心となり、大阪市の道路担当部署へアーケード内に道路照明を設置するよう要請し協議を重ねた結果、市側から、今後、商店街内に道路照明を設置することとし、設置工事が終了するまでの間は既存のアーケード照明を暫定利用し電気代は市が負担するとの回答が示され、商店街アーケード内が夜間に真っ暗になるという危機を回避することができました。

このような取組は、住民の皆さんには見えないう地味な取組ではありますが、地味で小さな取組をコツコツと継続していくことが、地域の安全・安心に一番つながるものと改めて認識いたしました。

平尾地域まちづくり実行委員会では、引き続き、安全・安心なまちをめざして地道に取り組んでまいりますので、各種の取組へのご理解ご協力を、そしてご参加を賜りますようよろしくお願いいたします。



夜間の平尾本通商店街アーケード内